

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和5年度学校評価 結果・学校関係者評価

達成度(評価)
A: 十分達成できている
B: おおむね達成できている
C: やや不十分である
D: 不十分である

学校名 多久市立東原庫舎西溪校

1 前年度 評価結果の概要
・「将来の夢や目標をもっている」と回答する児童生徒の割合が目標の90%に達しなかった。夢や目標をもたせていくために、夢につながる講話を設定したり、家庭で将来についての会話をする機会を作ったりする工夫を行う。
・子どもと職員が係わる時間の確保を図っていくため、義務教育学校の特徴を生かしながら業務改善をさらに進めたり、職員の意識改革を図ったりしていく。
・特別支援学級在籍が20%を超え、一人ひとりに合う指導に取り組んだ。さらに特別支援学級や配慮を要する児童生徒への理解を深めるために、インクルーシブ教育の充実を図ったり、計画的な職員研修の機会を設けたりして、共通理解を図る。

2 学校教育目標 志をもち、自ら学び、共に高め合い たくましく生きぬく西溪っ子の育成

3 本年度の重点目標
①志を育むキャリア教育の推進。
②「あくしゅタイム」の推進と学ぶ意欲を高める指導の充実。
③郷土愛、自己肯定感を高める教育の充実。
④インクルーシブ教育の理念に基づく特別支援教育の充実。

4 重点取組内容・成果指標 中間評価 5 最終評価

(1)共通評価項目
Table with columns: 評価項目, 重点取組, 成果指標(数値目標), 具体的取組, 進捗度(評価), 中間評価(進捗状況と見通し), 達成度(評価), 最終評価(実施結果), 学校関係者評価(評価, 意見や提言)

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目
Table with columns: 評価項目, 重点取組内容, 成果指標(数値目標), 具体的取組, 進捗度(評価), 中間評価(進捗状況と見通し), 達成度(評価), 最終評価(実施結果), 学校関係者評価(評価, 意見や提言)

5 総合評価・次年度への展望
・学校教育目標達成のために掲げた重点取組(①②③④)については、全体的に概ね目標を達成することができた。次年度は特に、志を育むキャリア教育の推進に力を入れていきたい。
・次年度も、学校・家庭・地域の連携をさらに推進し、児童生徒を中核に教育活動(学習指導、生活指導、体験学習等)に取り組んでいきたい。
・B評価の項目については、その要因を分析し、全体で共通理解を図ることで、今年度よりも達成率が少しでも上がるよう改善向上に取り組んでいきたい。
・保護者や学校関係者にも分かりやすい指標、具体的取組を掲げ、数値だけでは表現できない部分の評価を記述していくことで、実際の学校教育活動に生かせるようにしていきたい。